

外科・消化器外科

主任部長 塚田 暁

当科の紹介

当科は消化器疾患に特化した外科診療を行っております。主に消化器領域の良性・悪性疾患に対する外科的治療を担うとともに、当院の特色である救急医療においても、腹部外傷や急性腹症など緊急性の高い疾患に積極的に対応しています。

人員異動（2025 年度）

2025 年 4 月より、木下敦夫医師が地域研修として幡多けんみん病院へ 2 年間出向しております。また、10 月より津風呂秀生医師が外科専門医研修のため高知大学外科学講座へ出向しております。2025 年度の新たなメンバーとして、堤明日香医師が入局しました。

常勤体制（2025 年度）

7～9 名体制で診療にあたりました。塚田暁主任部長、八木健部長、坪井香保里部長、小松優香医師、田中智規医師、間島礼聡医師、宮口ひろか医師（10 月より育児休業中）、津風呂秀生医師（10 月より高知大学へ出向）、堤明日香医師の各医師が診療を担当しております。

非常勤体制（2025 年度）

宗景匡哉医師が引き続き週 1 回（水曜日）、主に肝胆膵領域の手術を担当。津田晋医師は毎週木曜日・金曜日に、志賀舞医師は月 2 回金曜日に、それぞれ消化器外科手術の支援にあたっています。

診療実績

2025 年の手術件数は 2024 年と比較して減少しました。主な要因としては地域の人口減少が挙げられますが、周辺医療環境の変化による影響も一因と考えられます（手術統計：NCD 症例）。

手術症例の内訳については、「2025 年外科手術症例内訳」に示すとおりです。消化器疾患を中心に良性・悪性を問わず幅広い症例に対応しており、急性腹症や外傷などの救急手術も引き続き多数を占めています。

設備面では、2022 年 4 月に腹腔鏡手術システムを 1 台増設し、2024 年 4 月には 4K 対応腹腔鏡システムを導入しました。現在は計 3 台体制で腹腔鏡手術を実施しています。

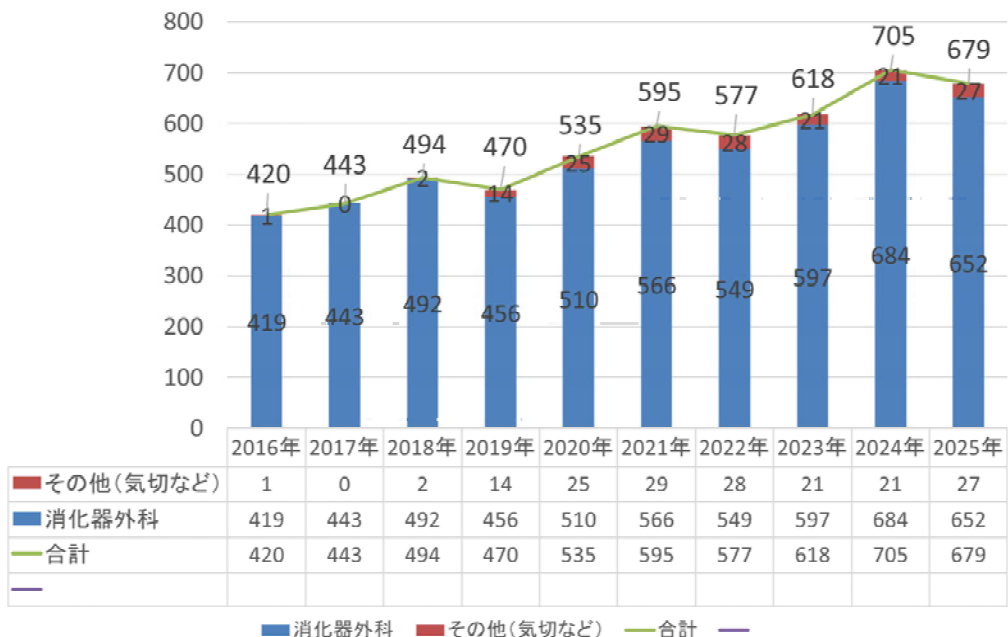
今後も手術体制のさらなる充実を図り、安全性と質を確保したうえで手術件数の増加を目指してまいります。

2025年 外科手術症例内訳
外科 923件 うち鏡視下手術 589件

消化器外科		923
胃・十二指腸への手術 (悪性 37症例、良性・他 26症例)		
胃全摘出手術	6	
腹腔鏡下胃全摘出手術	5	
胃切 (B-I法)	0	
腹腔鏡下胃切 (B-I法)	10	
胃切 (B-II法)	2	
腹腔鏡下胃切 (B-II法)	7	
胃切 (R-Y法)	1	
腹腔鏡下胃切 (R-Y法)	5	
胃切除術	2	
腹腔鏡下胃切除術	5	
胃・十二指腸へのその他の手術	5	
胃・十二指腸へのその他の腹腔鏡下手術	11	
大網・小網への手術		
大網充填術	3	
腹腔鏡下大網充填術	10	
大網・小網への手術/大網・小網へのその他の手術	0	
大網・小網への手術/大網・小網へのその他の腹腔鏡下手術	2	
小腸への手術 (悪性 1症例、良性・他 34症例)		
小腸全摘術	0	
小腸部分切除術・切除術	31	
腹腔鏡下小腸部分切除術	5	
小腸へのその他の手術	9	
小腸へのその他の腹腔鏡下手術	4	
結腸への手術 (悪性 63症例、良性・他 46症例)		
回盲部切除術	5	
腹腔鏡下回盲部切除術	22	
盲腸部切除術	2	
腹腔鏡下盲腸部切除術	11	
腹腔鏡下上行結腸部切除術	0	
横行結腸切除術	2	
腹腔鏡下横行結腸切除術	4	
右半切除術	5	
腹腔鏡下結腸右半切除術	10	
下行結腸切除術	1	
腹腔鏡下下行結腸切除術	4	
S状結腸切除術	4	
腹腔鏡下S状結腸切除術	18	
左半切除術	0	
腹腔鏡下結腸左半切除術	3	
結腸へのその他の手術	11	
結腸へのその他の腹腔鏡下手術	5	
直腸への手術 (悪性 23症例、良性・他 19症例)		
高位前方切除術	1	
腹腔鏡下高位前方切除術	14	
低位前方切除術	0	
腹腔鏡下低位前方切除術	13	
ハルトマン手術	11	
腹腔鏡下ハルトマン手術	2	
腹会陰式直腸切断術	0	
腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術	4	
直腸脱手術	0	
腹腔鏡下直腸脱手術	0	
直腸へのその他の手術	1	
直腸へのその他の腹腔鏡下手術	0	
腸閉塞		
開腹	8	
腹腔鏡下	14	
人工肛門への手術		
人工肛門造設術・閉鎖術	48	
腹腔鏡視下人工肛門造設術・閉鎖術	34	
虫垂炎手術 (悪性 4症例、良性・他 65症例)		
虫垂切除術	2	
腹腔鏡下虫垂切除術	51	
ヘルニア根治術		
鼠径、大腿ヘルニア手術	16	
ヘルニア根治術/腹腔鏡下鼠径、大腿ヘルニア手術	83	
腹壁ヘルニア手術	3	
腹腔鏡下腹壁ヘルニア手術	0	
膣ヘルニア手術	7	
腹腔鏡下膣ヘルニア手術	1	
その他のヘルニア手術	3	
その他の腹腔鏡下ヘルニア手術	3	

胆管、胆嚢への手術 (悪性 5症例、良性・他 189症例)		184
胆嚢摘出手術	15	
腹腔鏡下胆嚢摘出手術	159	
総胆管切石手術	2	
腹腔鏡下総胆管切石手術	0	
胆管、胆嚢へのその他の手術	4	
胆管、胆嚢への手術/腹腔鏡下胆管、胆嚢へのその他の手術	4	
肝臓への手術 (悪性 20症例、良性・他 2症例)		27
肝部分切除術	19	
腹腔鏡下肝部分切除術	2	
葉切除	3	
肝外側区域切除術	0	
肝内側区域切除術	0	
腹腔鏡下肝外側区域切除術	1	
肝前亜区域切除術	0	
肝後亜区域切除術	0	
肝亜区域切除術	0	
ラジオ波焼灼療法	1	
腹腔鏡下ラジオ波焼灼療法	0	
肝臓へのその他の手術	1	
肝臓へのその他の腹腔鏡下手術	0	
膵臓への手術 (悪性 18症例、良性・他 1症例)		17
亜全胃温存膵頭十二指腸切除術	10	
膵頭十二指腸切除術	0	
膵体尾部切除術	3	
腹腔鏡下膵体尾部切除術	2	
膵臓全摘術	2	
膵臓への手術/膵臓その他への手術	0	
膵臓への手術		2
膵臓摘出手術	2	
腹腔鏡下膵臓摘出手術	0	
開腹手術		11
試験開腹術	3	
腹腔鏡下試験開腹術	8	
急性腹膜炎手術		60
腹腔炎手術	28	
腹腔鏡下腹腔炎手術	32	
胃・胆嚢・膵臓造設術		5
開腹	4	
腹腔鏡下	1	
その他 (悪性 0症例、良性・他 58症例)		68
その他／開腹	16	
その他／腹腔鏡下	14	
腹腔鏡下リンパ節生検	6	
その他	5	
気管切開術	27	

手術統計(NCD症例)



学術活動

2025 年は全国学会および地方会を合わせて 43 演題の発表を行いました。多忙な臨床業務の傍ら、医局員一人ひとりが積極的に学会発表に取り組んだ結果です。

論文発表については、英文論文 2 編が掲載されました。今後は学会発表の成果を積極的に論文文化し、より発信力のある学術活動につなげられるよう、医局内での指導体制を強化してまいります。

最後に

日本消化器外科学会の試算によれば、消化器外科医の数は 10 年後には現在の 4 分の 3 に、20 年後には現在の半分にまで減少するとされています。さらに厚生労働省の検討会の推計では、日本消化器外科学会の所属医師（65 歳未満）は 2025 年の 1 万 5,200 人から 2040 年には 9,200 人へ約 39%減少し、約 5,200 人の不足が見込まれるという、極めて深刻な状況が示されています。この背景には、長時間の手術や休日夜間の緊急対応など厳しい勤務状況を、若手が敬遠する傾向があることが指摘されています。

これは全国共通の課題ですが、人口減少と高齢化が進む高知県においては、その影響はとりわけ大きいものになると予想されます。地域の患者さんが質の高い消化器外科医療を受け続けられるよう、当科はこの現実を真摯に受け止め、取り組んでまいります。

そのためにも、若手医師が安心してキャリアを積み、消化器外科医としての誇りとやりがいを感じられる医局づくりを進めることが不可欠です。充実した手術経験と指導体制、そして働きやすい環境を整えることで、高知県内外から優秀な外科医が集まる魅力ある診療科を目指してまいります。

医師一人ひとりが成長し、その力が地域の医療を守る力となる ― そのような好循環を生み出すべく、当科は今後も地域医療への貢献と医局の発展を両輪として歩んでまいります。

学術発表・講演会等

論文発表・著書

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
Association between decreased dietary intake during hospitalization and long-term weight loss in postoperative gastric cancer patients over 75 years of age: a retoroscopic cohort study	Daiki Tabe Isao Miyajima, Akira Tsukada	Annals of Clinical Nutrition and Metabolism	2025;17(1):75-84
Effects of Nichi BRITE β-glucans as an onco-nutrition adjuvant in patients undergoing subtotal stomach-preserving pancreaticoduodenectomy(SSPPD) for pancreatic, bile duct and duodenal malignancies: A clinical study	Akira Tsukada Isao Miyajima, Satomi Uchiyama, Daiki Tabe, Nobunao Ikewaki, Koji Ichiyama, Rajappa Senthikumar, Masaru Iwasaki, Samuel J.K. Abraham	Nutrition	2025;137:112811

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
胃がん術後の在院中に発症したサルコペニアと術後生存率および再発率の関連に関する検討	田部大樹 阿比留祥太、長坂郁奈、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、内山里美、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第 28 回日本病態栄養学会年次学術集会	1 月 17~19 日 京都
肝がん周術期における AWGC による悪液質患者の治療経過に関する検討	長坂郁奈 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、塚田暁	第 28 回日本病態栄養学会年次学術集会	1 月 17~19 日 京都
胃癌患者における E-PASS Scoring System と栄養状態に関する検討	阿比留祥太 上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第 28 回日本病態栄養学会年次学術集会	1 月 17~19 日 京都
当院集中治療室における人工呼吸器管理者の臨床転帰に関連する栄養関連因子の検討	長坂郁奈 上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、塚田暁	第 40 回日本栄養治療学会学術集会	2 月 14~15 日 横浜
腹膜播種を伴う進行胃癌に対して nivolumab+SOX を施行後 conversion surgery にて病理学的 CR が確認された一例	大東雄太 岡田光生、北岡真由子、坪井香保里	第 97 回日本胃癌学会総会	3 月 12~14 日 名古屋
集中治療室へ入室し経腸栄養となった患者の便秘と入院後 14 日までの栄養投与量の関連	溝渕智美 上田咲季、片瀬理美、田部大樹、宮島功、三木俊史、細田勇人、塚田暁	第 52 回日本集中治療医学会学術集会	3 月 14~16 日 福岡
人工呼吸器管理患者の入室 1 週間の平均エネルギー投与量と入退院時のバーサルインデックス (BI) の関連の検討	長坂郁奈 上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、三木俊史、細田勇人、塚田暁	第 52 回日本集中治療医学会学術集会	3 月 14~16 日 福岡
体外式膜型人工心肺 (ECMO) を導入した患者における目標栄養量到達の阻害因子の検討	田部大樹 長坂郁奈、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、宮島功、三木俊史、細田勇人、塚田暁	第 52 回日本集中治療医学会学術集会	3 月 14~16 日 福岡
ポリスチレンスルホン酸カルシウム服用中に発症した S 状結腸穿孔の 1 例	秋澤麗菜 堤明日香、津風呂秀生、谷垣内ひろか、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 125 回日本外科学会定期学術集会	4 月 10~12 日 仙台
二期的に腹腔鏡手術を施行した De Garengeot hernia の 1 例	藤光涼太 堤明日香、津風呂秀生、谷垣内ひろか、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 125 回日本外科学会定期学術集会	4 月 10~12 日 仙台

成人の回盲部脂肪腫により腸重積をきたした1例	谷垣内ひろか 堤明日香、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第50回日本外科系連合学会学術集会	5月21~23日 福井
出血性胆嚢炎に対して緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した1例	田村諒太 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第50回日本外科系連合学会学術集会	5月21~23日 福井
小腸憩室の間膜内穿通に対して腹腔鏡下小腸部分切除術を行った1例	竹倉皓大 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第50回日本外科系連合学会学術集会	5月21~23日 福井
偶発的に発見された回盲部神経線維腫の1例	岡本大輝 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第50回日本外科系連合学会学術集会	5月21~23日 福井
絞扼性腸閉塞による小腸穿孔に対する手術中に胃切開し柿胃石を摘出した1例	八木啓 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第50回日本外科系連合学会学術集会	5月21~23日 福井
A case of pancreaticoduodenectomy for pancreatic cancer in patient with situs inversus totalis	Masaya Munekage Akira Tsukada, Nobuhisa Tanioka, Kazune Fujisawa, Tsutomu Namikawa, Kazuhiro Hanazaki, Satoru Seo	第37回日本肝胆膵外科学会学術集会	6月13~14日 軽井沢
当院外科系病棟における栄養スクリーニング別のGLIM基準による低栄養診断と在院中の合併症発症との関連についての検討	田部大樹 阿比留祥太、片瀬理美、岩本麻衣、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、間島礼聡、塚田暁	第62回日本外科代謝栄養学会学術集会	7月3~4日 東京
胃癌術後の患者における術後1週間の平均摂取エネルギー量低下に関するリスク因子の検討	田部大樹 阿比留祥太、片瀬理美、岩本麻衣、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、間島礼聡、塚田暁	第62回日本外科代謝栄養学会学術集会	7月3~4日 東京
胃癌患者における術前CRP高値と術前の骨格筋量低下の関連についての検討	阿比留祥太 片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、間島礼聡、塚田暁	第62回日本外科代謝栄養学会学術集会	7月3~4日 東京
腸管ALアミロイドーシスが原因の横行結腸穿孔の1例	小松優香 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会総会	7月16~18日 神戸

穿孔した高異型度虫垂粘液性腫瘍の1例	谷垣内ひろか 坪井香保里、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
有鉤義歯誤飲後6か月放置され直腸Rsまで到達しふくっくう強化S状結腸切除術を施行した1例	津風呂秀生 坪井香保里、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
StanfordB型急性大動脈解離による小腸壊死に対し2回の小腸切除で救命しえた1例	藤光涼太 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
転移性小腸腫瘍による小腸穿孔の1例	田村諒太 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
宿便性S状結腸穿孔に対して緊急開腹Hartmann手術を行った1例	竹倉皓大 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
回腸末端部憩室穿孔に対して腹腔鏡手術を行った1例	八木啓 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
虫垂が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞の1例	岡本大輝 堤明日香、谷垣内ひろか、津風呂秀生、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会 総会	7月16~18日 神戸
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)を施行した成人Nuck管水腫の1例	本井傳翔太 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第78回高知県医師会医学会	8月16日 高知
腹腔鏡下に切除した魚骨による腸管穿通に続発したと考えられる大網膿瘍の1例	川添達也 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第78回高知県医師会医学会	8月16日 高知
Meckel憩室自体が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞の1例	山崎開斗 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第78回高知県医師会医学会	8月16日 高知
80歳以上の高齢者の急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡下胆嚢摘出術の安	塚田暁 堤明日香、宮口ひろか、津風	第52回日本臨床外科学会高知県支部会	10月25日

全性についての検討	呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、		高知
腹腔鏡下に診断・治療した sacless sliding fatty inguinal hernia の 1 例	田中智規 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、小松優香、坪井香保里、八木健、北村龍彦、塚田暁	第 52 回日本臨床外科学会高知県支部会	10 月 25 日 高知
肝細胞癌の術前診断に対して肝部分切除術後、病理検査で FNH-like nodule と診断された 1 例	間島礼聡 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 52 回日本臨床外科学会高知県支部会	10 月 25 日 高知
胆嚢 Intracystic Papillary Neoplasm(ICPN)の 1 例	津風呂秀生 堤明日香、宮口ひろか、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 52 回日本臨床外科学会高知県支部会	10 月 25 日 高知
バリウム糞石による宿便性 S 状結腸穿孔の 1 例	山本駿 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 52 回日本臨床外科学会高知県支部会	10 月 25 日 高知
胸腹部大動脈人工血管置換術+大網充填術後に横隔膜ヘルニアによる upside down stomach を発症し外科的根治術を施行した 1 例	堤明日香 宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 87 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 20~22 日 東京
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP 法) を施行した成人 Nuck 管水腫の 1 例	本井傳翔太 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 87 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 20~22 日 東京
腹腔鏡下に切除した魚骨による腸管穿通に続発したと考えられる大網膿瘍の 1 例	川添達也 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 87 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 20~22 日 東京
Meckel 憩室自体が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞の 1 例	山崎開斗 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 87 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 20~22 日 東京
脂肪腫による成人腸重積に対して整復後に待機的腹腔鏡手術を施行した 1 例	山田真生 堤明日香、宮口ひろか、津風呂秀生、間島礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 87 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 20~22 日 東京
腹腔鏡補助下経皮内視鏡的胃瘻造設術を施行した 10 例の検討	塚田暁 堤明日香、津風呂秀生、宮口ひろか、坂本礼聡、田中智	第 38 回日本内視鏡外科学会総会	12 月 11~13 日

	規、坪井香保里		横浜
正中弓状靱帯圧迫症候群による脾仮性動脈瘤破裂に対して TAE 後に腹腔鏡下正中弓状靱帯切離術を行った 1 例	堤明日香 津風呂秀生、宮口ひろか、坂本礼聡、田中智規、坪井香保里、塚田暁	第 38 回日本内視鏡外科学会総会	12 月 11~13 日 横浜
胃切除 B・II 再建後に発生した吻合部潰瘍穿孔に対して腹腔鏡手術を施行した 1 例	田村諒太 堤明日香、津風呂秀生、宮口ひろか、坂本礼聡、田中智規、坪井香保里、塚田暁	第 38 回日本内視鏡外科学会総会	12 月 11~13 日 横浜